

2016年7月7日

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

平成28年度途上国における適応対策への我が国企業の貢献可視化に向けた実現可能性調査事業 公募のお知らせ

三菱UFJモルガン・スタンレー証券は、経済産業省より「平成28年度気候変動適応効果可視化事業（途上国における適応分野の我が国企業の貢献可視化事業）」の委託を受けました。本事業の一環として、途上国を対象に、我が国企業による優れた技術等を活用した適応分野での貢献の実現可能性やその効果の測定方法、指標の策定する実現可能性調査に係る提案の公募を実施いたしますので、お知らせいたします。

1. 適応について

近年の気候変動問題に係る国際交渉では、従来の緩和の分野に加え、気候変動影響に対する適応の分野への国際的な取組に一層の焦点が当たってきています。2010年COP16におけるカンクン合意において、「カンクン適応フレームワーク」の設立が決定して以降、適応委員会の設立や国別適応計画の策定など適応分野での議論が進展しています。

また、昨年12月に採択されたパリ協定第7条においても、適応に関する世界全体の目標設定や適応行動の必要性に言及しており、今後も、適応の範囲や効果の測定方法の策定等に係る詳細な議論が進展することが予想されます。途上国による気候変動対策を支援するため、国連気候変動枠組条約（UNFCCC）に基づく資金供与制度の運営を委託された多国間基金である緑の気候基金（GCF）を活用したプロジェクト実施についても、同基金の理事会決定により緩和と適応支援に対し、資金が均等に配分されることになっています。

2. 本事業の概要

本事業は、平成24年度より実施されています。過去の実現可能性調査事業では、気候変動に起因する水問題が危惧される地域における浄水システムの普及可能性の調査などを実施しました。

本年度においても同様に、気候変動の脆弱性が高い途上国を対象に、実現可能性調査を実施します。本事業へ応募を希望される方は、公募要綱に従い奮ってご応募ください。

3. 公募期間

募集開始日： 平成28年7月7日（木）
締切日時： 平成28年8月8日（月）正午（必着）

4. 公募説明会

本公募に関する公募説明会を開催します。説明会への参加をご希望の方は、公募要綱をご参照の上、事前にお申し込みください。

公募説明会日時： 平成28年7月15日（金）午後3時～4時30分

場所： 東京都千代田区大手町1-9-2

大手町フィナンシャルシティ グランキューブ

5. 公募書類

公募関連書類は、本サイトからダウンロードしてください。なお、様式 1~9 について Word ファイル、Excel ファイルは、別途、電子メールにて送付いたしますので、「7. お問い合わせ窓口」へご請求ください。

- 公募要綱
- (様式 1) 公募申請書
- (様式 2) 公募提案書
- (様式 3) 経費積算書
- (様式 4) 団体・企業の概要
- (様式 5) コンソーシアムの概要
- (様式 6) プロジェクトリーダー・サブリーダー経歴書
- (様式 7) 事務管理責任者経歴書
- (様式 8) 参加団体等の概要
- (様式 9) 申請受理票

<ご参考>

- (参考資料 1) 評価手法の例
- (参考資料 2) 委託契約書案
- (参考資料 3) 公募申請書類の作成要領

- 「委託事業事務処理マニュアル」へのリンク
http://www.meti.go.jp/information_2/downloadfiles/2015_itaku_manual.pdf
- 「平成 27 年度気候変動適応効果可視化事業報告書」へのリンク
http://www.meti.go.jp/meti_lib/report/2016fy/000192.zip
- 「平成 26 年度非エネルギー起源温暖化対策海外貢献事業報告書」へのリンク
http://www.meti.go.jp/meti_lib/report/2015fy/000016.pdf

6. 提案書類提出先

〒100-8127 東京都千代田区大手町1-9-2

大手町フィナンシャルシティ グランキューブ

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

クリーン・エネルギー・ファイナンス部

「適応実現可能性調査事業」担当宛

7. お問い合わせ窓口

ご質問、お問い合わせ、及び公募関連書類（様式 1~9）のご請求は、下記窓口まで電子メールにてお願いいたします。

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

クリーン・エネルギー・ファイナンス部

E-mailアドレス：cefc-info@sc.mufg.jp